

# 卒業生と同窓生

## 新卒業生へのメッセージ

# 窓会会長 勝場政範



記念すべき二〇〇〇年の卒業生のみなさんおめでとうございます。ただ一つ言えることは新しい二〇〇〇年は情報技術（ＩＴ）産業革命元年でもあると言うことです。国内外を問わず猛スピードであらゆる分野

こい勢いで構造改革に取り組み、かたや規制緩和により人・物・金の面から新産業と起業家が国内外から芽生えております。一見混沌とし混乱しているようですが冷静に見ますとそれぞれが目指している方向が定まりつつあります。

今年初頭同窓生にとつて  
最も楽しみとなつたことは一  
年のスタートを象徴する箱  
根駅伝優勝でありました。  
同窓生へのインパクトも大  
きく最高のお年玉でした。

駒澤が新校地購入  
三越シルバーハウス跡

卒業生のみなさんは先ず  
自分の生活基盤を確立する  
ことが先決で不安もあるう  
がチャンスが平等に与えら  
（昭和三十一年三月卒業  
学部同窓会に積極的に参  
していただき一緒に母校に  
対し産学の刺激になるマ  
セージを発信しようでは  
りませんか。

# こまどりわ 経済

# 通信

発行  
駒澤大学経済学部  
同窓会  
〒154-8525  
東京都世田谷区駒沢  
1-23-1

れているので智恵と努力で  
チャレンジすれば夢は実現  
し道は開けます。

◆三越シルバーハウス迎賓館外

大学は新たなる方向性をどこに見出すのか、社会の注目を集めている。他大学との差別化をいかに図るか、OA入試など新たな入試制度の模索、社会人の受け入れなど生涯教育への貢献、研究にとどまらずいかに実用化させるかなど課題は山積みである。社会に有益な大学と成り得なければ衰退せざるを得ない中古本書店チエーン店の最大手、ブックオフコレポートーションは子会社の社長に大学生を起用する。そん

な記事が日本経済新聞に掲載された。その記事には、同社は直営店の分社化を進める戦略で、正社員だけではなく、アルバイトとして業務経験を積んだ学生にも分社化で生まれる子会社の社長を積極的に任せた。出店計画、財務など会社経営に関する権限を全面的に与え学生の柔軟なアイデアを最大限に引き出すと書かれていた。第一号店は二月中旬に設立され一橋大学の二年生が社長に起用された。

駒澤大学の学生が社長に任命される。

経済学部では十年前から「現代経済事情」という科目を設け、経済研究所員や新聞社員など社会の一線で活躍する実務家を講師に招いている。そこで最新のテーマを取り上げ成果をあげている。今回のブックオーフの試みもこの科目を担当された丸尾聰先生が授業の延長で続けていた自主ゼミにオファーがあり実現した。

駒澤にも新たな芽が育ち始めている。

# 子会社社長に駒大生

A map of the Komazawa University area. The map shows the '新校地' (New Campus) area, which includes '駒澤大学' and '駒澤短期大学 (駒沢キャンパス)'. To the west is '駒沢公園通り' (Komazawa Park Avenue). To the north is '玉川通り / 東急新玉川線' (Yukawa Avenue / Tokyu New Yukawa Line), with '第一勧銀' (First Keikin) and '西友' (Suzuran) nearby. To the east is '首都高速3号線' (Metropolitan Expressway Line 3) with '駒沢大学駅' (Komazawa University Station) and '交番' (Police Box). A large grey shaded area represents '駒沢公園' (Komazawa Park). The map also shows '駒沢通り' (Komazawa Avenue) at the bottom right.

月の箱根駅伝は母校駒澤大が完全優勝。これは忘れられない▼同窓生からは野球部はどうしたという声をよく聞く。最近はサッカー部や陸上競技部の活躍に注目。主将の座を奪われているが、田監督は虎視眈々と巻き戻しを狙っている。神宮の駒大エールが轟き、勝利の美酒に酔う日も近い。神宮球場で青春の歓喜をもう一度味わいたいものだ▼一人では生きられない。同窓会に求めてみたい。

平成十一年、駒澤大学が  
旧三越シルバーハウスの土地を購入した。

聞にも記事が掲載された  
駒沢キャンパスの正門前  
の道を南に五分程歩いた  
所で今現在はまだ三越が

では、オーストラリア  
で昨年末の来日プロダ  
グリフィス大学の学生  
来たクインズランド大

ラム  
からは駒沢大学駅から五  
から  
弱の好立地で同窓会や広  
学・  
部などの入館が予定され  
いる。この敷地は国道に  
たち

やパーティ等に利用されて  
予定

足である。



四 索 韶

経済学部創立

# 広がった同窓の輪 記念イベントも成功収める。



平成十一年十月十六日午後一時から駒澤大学一号館三〇一教場において第三回現在の不況を反映してか、

卒業生諸君おめでとう。長い教育期間が終わり、試験から解放されてほっとしていることでしょう。しかし、これからが本当の意味での人生です。自分で生きなければなりません。自立と自律が求められています。

われわれは社会のいろいろな関係のなかで存在しています。その関係もあります。複雑化してきています。そのなかで自己の独立性を守りながら社会関係のなかでは協調性を保たねばなりません。しかも、知つてのと

## 新卒業生へのメッセージ

人生を積極的に切り開いていってほしいと思います。

おり諸君を取り巻く社会的・経済的環境は職業に関係なく極めて厳しいものです。念としていろいろな行事を行いました。一九四九年、

（従来の二部）として授業時間の相互乗り入れを行う新しい学部になります。経済学部が理念とした温かい心と冷静な頭脳」を理

由に創立五十周年を迎え、「温かい心と冷静な頭脳」を理念とした温かい心と冷静な頭脳は、これら

の長い人生を生きる諸君にとって重要な意味を持つ

卒業生諸君は二十一世紀でなくてはなりません。「他者に対する温かい心」でなくしてはなりません。

これからは多忙な毎日で行なわれる政治に負わされています。政治に

## 新し人生を積極的に切り開け

経済学部長 岩下弘

新制大学の発足と同時に商経学部として出発し、現在のような大学院を持った総合的な学部となりました。それに加えて、この四月から昼夜開講制を導入し、経済学科がフレックスA（従来の一部）、フレックスB

（従来の二部）として授業時間の相互乗り入れを行う新しい学部になります。経済学部が理念とした温かい心と冷静な頭脳は、これら

の長い人生を生きる諸君にとって重要な意味を持つ

卒業生諸君は二十一世紀でなくてはなりません。「他者に対する温かい心」でなくしてはなりません。

これからは多忙な毎日で行なわれる政治に負わされています。政治に

将来的な発展に協力していただけます。また、いつでも大学を訪ねてきてください。われわれ教職員一同、楽しいこと

の報告にはともに喜び、苦しいことは何か手助けを

## 好評だった中條高徳氏講演会

講演会は、アサヒビール

株式会社名誉顧問中條高徳

氏の迫力ある話に

参加者たちは引き込まれていった。

アサヒビール大躍進の立役者にふさわしく混迷の時代を生き抜くヒント

が随所に

ちりばめられた魅

力的な講

演であつた。とく

に自営業の同窓生からは絶賛の声がよせられた。講演後中條氏の著書を買い求めサインしてもらった同窓生が多數いたことが講演の面白さを証明していた。

中條氏に先立ち「我が青春の駒澤」という演題でアサヒビールコムニケーションズ社長狩野峯吉氏

の講演いただいた本学卒業生

でアサヒビールコムニケ

ンズのオーディションでは本

協力体制を敷き、各種イベントに取り組んだ。そのため経済学部の教員、学生も参加しての懇親会は、世代をこえて駒澤という縁で結ばれた人達の社交の場として盛り上がった。各界で活躍する卒業生から寄せられた品のオーディションでは本学出身の三遊亭貴楽師匠が奮闘する場面も見られた。

参加者が少なかつたこと

が唯一残念だった。今回の運営を通して日本経済の不況を実感した。だからこそ元気の出る、みなさんから支持される同窓会でなくてはならない。

同窓会では世代のカバは存在しない。

ただでなく、みんなのためには努力してくれるよう願っています。これが駒澤大学を忘れることなく、経済学部同窓会の一員として、駒澤大学の将来の発展に協力していただけます。また、いつでも大学を訪ねてきてください。われわれ教職員一同、楽しいこと

の報告にはともに喜び、苦

しいことは何か手助けを

し、悲しいことは何か慰めを与えることが出来ると

思っています。

心から健康な生活を祈つ

ています。

感謝の意を表す言葉を述べ

る。それから、最後に

「ありがとうございました」と

締めくくった。

（中條氏の講演会終了後）



▲駒大エールに感激

▼記念グッズの売れゆきは…



これらのイベントに關係して、私は人と人の和の大切さを痛感いたします。一人ではできないことが協力すればできる。不可能など無いのではなく、と思わずにはいられません。

今後とも本同窓会にご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

(会長・勝場政範)



## 渋谷 隆一先生 ご退職

渋谷隆一経済学部教授が三十四年間の教員生活に終止符を打たれた。先生のご専門は金融論。近代日本金融史研究をテーマに成果をあげられ、数々

の著書がある。また、金融学会、地方金融史学会、日本協同組合学会、社会経済史学会、法制史学会、農業史研究会に所属している。学内では、第二部経済学科主任、大学院経済学研究科委員長、経済学部長、図書館長を歴任された。

## フォトギャラリー

▲狩野氏(41年卒)を囲む学生たち社会で成功するコツでも聞いているのか…

▼司会の三遊亭貴楽師匠



# 第3回総会閉幕! 経済学部創立50周年

本会の総会は三年に一度開催する決まりで次回は平成十四年秋に予定している。この年は寄しくも駒澤大学開校百二十周年にあたり大学の記念行事も開催されるであろう。

駒澤大学の前身は一九五二年(文禄元年)に曹洞宗が禅の実践と仏教の研究、そして漢学の振興を目的として江戸駿河台吉祥寺境内に設立した「学林」であると聞く。そこから数えれば平成十四年は四百十年目にあたるのだが、麻生日ヶ窪に校舎を移転し、校名を「曹洞宗大學林専門本校」とした一八八二年(明治十五年)を駒澤大学は開校記念日としたため平成十四年が開校百二十周年となる。いずれ

に校舎を移転し、校名を「曹

洞宗大學林専門本校」とし

た一八八二年(明治十五年)

を駒澤大学は開校記念日と

したため平成十四年が開校

百二十周年となる。いずれ

に校舎を移転し、校名を「曹

洞宗大學林専門本校」とし

